

淡江大學 101 學年度進修學士班轉學生招生考試試題

系別：日本語文學系三年級

科目：日語翻譯

考試日期：7月18日(星期三) 第4節

本試題共 3 大題， 2 頁

本試題雙面印刷

一 選出下列詞語的中譯。(一題2分、共20分)

- 1、() ボランティア : ①義工 ②創投企業 ③諮詢 ④理財 ⑤生物科技
- 2、() オカリナ : ①中提琴 ②大提琴 ③口琴 ④陶笛 ⑤長笛
- 3、() コンセプト : ①概念 ②接觸 ③組合 ④共識 ⑤插座
- 4、() リベート : ①回收 ②回扣 ③回函 ④回請 ⑤回合
- 5、() インフラ : ①通貨膨脹 ②通貨緊縮 ③基礎建設 ④工業區 ⑤金融危機
- 6、() いちじるしい : ①顯著的 ②快捷的 ③開明的 ④活潑的 ⑤清晰的
- 7、() はらむ : ①腫脹 ②擴張 ③孕育 ④企圖 ⑤成長
- 8、() とつぐ : ①出嫁 ②出使 ③出馬 ④出奔 ⑤出面
- 9、() 気に入る : ①稱意 ②中意 ③隨意 ④有意 ⑤得意
- 10、() 頭にくる : ①頭暈 ②生氣 ③激動 ④感動 ⑤想念

二 請將下列日文文章翻譯成中文。(共40分)

1、

新潟県佐渡市で、放鳥されたトキから初めてのひなが誕生した。自然下では36年ぶりのことだ。同じ親から続けてふ化が確認されている。野生復帰に向けた大きな一歩といえるだろう。学名は「ニッポニア・ニッポン」。かつては国内各地に生息していた。ところが乱獲や開発による環境破壊で激減。人工繁殖にも失敗し、2003年に絶滅した。一方で、中国から贈られたペアによる人工繁殖に成功。08年秋、初めて放鳥にこぎ着けた。今回の自然界での繁殖成功は、トキが食する多様な生物の復活をも意味している。それは、地元住民の理解と協力があってこそ成し得たことである。(15%)

淡江大學 101 學年度進修學士班轉學生招生考試試題

系別：日本語文學系三年級

科目：日語翻譯

考試日期：7月18日(星期三) 第4節

本試題共 3 大題，2 頁

2、

このあいだ町を散歩していたら、道端に「親と子が何でも話せる楽しい家庭」という標語を書いた看板が立っていた。そーか、親と子が何でも話せると明るい家庭か、と思って何気なく通り過ぎただけけれど、あとでなんだかその文句が妙に気になってきて、翌日もう一度その看板の前を歩いて通ってみた。地元の小学生の標語コンクール入選作とある。しかしけちをつけるわけではないけれど小学生が作るにしてはどうも面白みのない標語である。(15%)

3、

このような文学的風土は、なぜ出来上ったか。これが、戦前から日本文学の作家や批評家の中で、しばしば論議されたことであるが、戦後批評家たちの中心的問題として、その解決のために多くの精力が注がれたのである。(10%)

三 請將下列中文句子翻譯成日文。(一題5分、共40分)

- 1、這個問題不單是我，就連專家也沒辦法解決。
- 2、一開始學日文的時候覺得很簡單，不過現在覺得日文很難。
- 3、剛才你打電話來的時候，我正好在洗澡。
- 4、大學畢業之後，是要找工作還是要繼續升學，我都沒意見，你自己決定。
- 5、可以麻煩老師您幫我看一下這樣寫正不正確。
- 6、今年夏天的台北，只要一下大雨，就一定有地方會淹水。
- 7、隨著中國經濟的發展，大豆需求大幅的成長。
- 8、上課時不要忘了把手機換成靜音模式。